

# 西建協だより

262号

2016年  
5月



着任のご挨拶

青梅労働基準監督署長 尾城 雄 二

この度、四月一日付けの人事異動により大田労働基準監督署次長から青梅労働基準監督署長に着任いたしました尾城と申します。

西多摩建設業協同組合の皆様には、青梅労働基準監督署の業務運営につきまして、格別のご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、日頃から安全パトロール等により労働災害防止にご尽力いただきまして誠に感謝申し上げます。

二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けてのインフラ整備を始めとする公共工事等の建設工事量増加が見込まれているところであり、多くの分野で現場管理者、技能労働者不足が深刻化してきていることから労働災害の増加が危惧されることから、改め

て労働災害防止対策の徹底をお願いいたします。

さて、平成二十五年から二十九年の五年計画で東京労働局第十二次防労働災害計画が実施されています。セーフワーカー東京をキャッチフレーズに安全・安心な首都東京を目指して取組を推進していきます。

平成二十九年に死亡災害五十三人以上、死傷災害八〇〇人以上を目標にしておりますが、昨年の死亡災害七十二人、死傷災害九三七六となり、来年最終年に向け今年の死傷災害のより一層の減少が望まれます。また、青梅署における二次防計画では、死亡災害ゼロ、死傷災害二九〇人以下としておりますが、昨年は死傷災害三一人、死亡災害について昨年九月から六名の方が仕事中にお亡

くなりになり、労働災害防止対策の徹底の緊急要請をしたところであります。

第十二次防計画の四年目の今年には、建設業における墜落・転落災害の防止対策が最重要事項の一つに上げられています。

建設業の重篤な災害は、墜落・転落によるものが過半数を占めています。その中でも、足場からの墜落・転落が多く、昨年改正された足場の作業床にかかる墜落防止措置の充実が必要になっております。

建設業における労働災害を防止するには、元方事業者、現場代理人、専門工事業者、職長、作業員も含めて各人が、計画、施工計画、作業計画、毎日の作業時の各段階においてリスクアセスメントによるリスクの低減等を確実に実行することが必要です。災害ゼロより危険ゼロというように、災害が発生しなくとも、現場には危険が存在しているという認識が必要であり、現場作業員一人ひとりが危険感受性を高めて労働災害防止に繋がるようお願い致します。最後に、西多摩建設業協同組合のご発展と組合員の皆様のご健勝を祈念いたしまして就任の挨拶とさせていただきます。

## 施工体験記

東京機工土木(株)

現場代理人 中門 秀丸

「平成二十七年東京建設局長賞」という大変名誉な賞を頂きましたありがとうございます。この場をお借りいたしました。発注者様、協力業者様、関係各位に深く感謝し、お礼を申し上げます。簡単ではありますが施工体験記として述べさせていただきます。

(工事件名) 歩道設置工事及び補償代行工事

(二五西一長淵六丁目)

(工事場所)

東京都青梅市長淵六丁目地内 一般国道四一 吉野街道

(工期) 平成二十五年七月十六日～平成二十六年五月一日

最初に工事概要の説明を行いました。特に川側)部に道路との高低差がある為、擁壁工事が工期の半分を占める街築工事、舗装工事を行いました。

工事を施工する現場が小学校の通学路になっていたことから、擁壁工事や歩道設置工事時に「歩行者通路の切り回し・仮設道の設置」に大変気を遣い、協力業者の協力のもと保

## 施工体験記

### 優良工事を頂いた感想

(株)島田組

現場代理人 田村 俊次

(工事件名) 川口川整備工事 (その12)  
(工期) 平成25年12月15日～平成26年10月31日

### 【工事概要】

護岸工事 工事延長 L=120m 両岸  
護岸工 アンカー式空石積工 (H=3.40m) 738m<sup>2</sup>  
取付擁壁 (H=0.7～0.8m) 78m  
根固ブロック工 47基  
管理用通路工事 道路幅員 3.8～5.9m  
工事延長 L=120m  
アスファルト舗装工 (20型) 875m<sup>2</sup>  
既設護岸復旧工 1式

局長表彰を昨年頂き、とても光栄に思っています。今思うと、何が良かったかを振り返ると、以下の4点ではないかと思えます。

1. 河川工事は段階中間検査が多く、この現場では8回の中間検査を行いました。中小河川なので雨が降るたびに、すぐ増水し掘削している護岸が水没します。施工1区画延長は40m程度にして中間検査を多く受け人為災害の影響を最小限にした。
2. 洪水が起こるのを想定し現場周囲の低住居区域高さなどや過去浸水したか調査した。
3. 大雨洪水注意報・警報が発令時には現場に待機し現場だけでなく現場周囲の事柄を役所と緻密に連絡を行った。
4. やはり天災災害発生時の敏速な役所と一対した処置が良かったのかなと思います。土のう等は現場で備蓄してた為、材料には困らなかつたです。

### 〈災害の経過〉

平成26年6月6日～7日(金・土)夜11:00～3:00に19mm/hのゲリラ豪雨が降続き現場上流の周囲低住居はマンホールから水が逆流し床下浸水をしました。

夜間自治会長と現場事務所で打合わせを行い消防署に伝え排水依頼しました。その日の朝3時に役所との巡回中既設護岸が長さ20.0mH=2.2m位崩落しました。



既設護岸崩落箇所応急処置

役所も現場に隣接した4世帯に緊急非難勧告をしました。災害復旧方法をその場で提案実施を行い朝6時～23時の間で応急復旧し非難解除しました。

この様な経過で無事2次災害も起こらなく無事に工事は完了しました。

この年はゲリラ豪雨と台風が非常に多く発生し油断できない現場でした。



現場完成

ら、各家の車両等の出入りに支障をきたすため駐車場の確保を行い、住民の皆様には大変ご不便をおかけしながらの作業ではありましたが、問題等が生じることもなく大変助かりました。また、この年は数十年に一度の大雪に見舞われ現場においても一週間以上にわたる歩行者通路・車道等を除雪し、凍結及び雪害による事故を起こすことなく現場を再開できました。車両迂回等にも協力を頂くことができ、出入り不備・渋滞等による苦情もなく工程通りに舗装工事を行うことができました。(2面につづく)

施工体験記

奥多摩町原(2)地区急傾斜地崩壊防止工事(その2)

熊谷建設(株) 現場代理人 坂村 義照

建設業に携わって30余年、いつかは表彰されるような現場をと思い邁進してまいりましたが、この度、東京都建設局長賞の栄誉を賜り、私個人並びに会社といたしましても、身に余る光栄と深く感謝しております。

本工事は、東京都西多摩建設事務所工事第二課様発注の、奥多摩町原地区の急傾斜地崩壊防止工事です。

工事概要は、現場吹付法砕工・757m、鉄筋挿入工(D22×2.5m~3.5m)・91本、(D19×3.0m~3.5m)・71本、植生基材吹付工・437㎡でした。



なお、この工事で最も感謝した事は、使用資機材の搬入路が狭く運搬車両を入れると、歩行者の通行が困難になりました。この際、近隣住民の皆様のご理解、ご協力のもと安全に資機材の搬入が出来た事については、近隣住民の皆様へ深く感謝しております。

最後に今回頂いた賞は、東京都西多摩建設事務所工事第二課の関係者各位のご指導と、協力会社のご協力のおかげと感謝しております。

当初現場着工した時期は台風等の時期とも重なりましたが、休日・祭日にもパトロールを行い発注者様と連絡を取り合いながら一件の事故もなく現場を終了することができ大変うれしく思っております。

今日この受賞に関し大変なお力添えをしていただきました発注者様ありがとうございました。この受賞を機に今後モチベーションを高く維持し、チャレンジ精神で熱意をもって頑張っております。



歩道設置工事及び電線共同溝設置工事(二六西一長淵)

(株)興栄 現場代理人 高橋 秀人

この度、「歩道設置工事及び電線共同溝設置工事(二六西一長淵)」で、平成二十七年年度東京都建設局長優良工事表彰をいただきました。本工事は、青梅市長淵六丁目から七丁目までの吉野街道における、施工延長約一九〇mの電線共同溝敷設工事、そして約一〇〇mの歩道設置工事です。

歩道設置工事にはI型擁壁工や水路(ボックスカルバート)工などがありました。今回工事は、片側交互通行での水路(ボックスカルバート)工の設置方法や、土質が岩盤層と考えられこのようなことが留意点としてあげられました。ボックスカルバート設置では歩行者通路の確保や既設水路との接続など問題がありました。ジョイントの位置を変えるなどして据えることができました。そしてやはりどうか想定どおり岩盤が出てきました。特殊部は一日では施工できず、掘削開口部は隙間なく囲い夜間照明を設置し二十四時間誘導員を配置し対応しました。



管路部が一番苦労したところでした。岩盤層が出たのが悪いことに夜間施工の箇所、破砕時間が限られるのでかなり施工日数を取られました。承諾を得、近隣へ施工通知したとはいえ夜間時間制限でのジャンボブローカー等を使用して作業しましたが、苦情等一切なく施工できました。近隣住民の方々にはご迷惑をおかけし申し訳ないと思いつつ、そして大変感謝しています。今回工事は自分にとってとても内容の濃いものとなりました。最後にありがとうございました。この工事に携わっていただいた協力会社の皆様、そして西多摩建設事務所の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

◇日建学院青梅認定校(西建協)からのご案内◇

受講生募集案内 『合格のための受験対策講座』  
〈青梅校 2016 年度開講講座〉

- ◎ 2級建築士学科(日曜)コース
- ◎ 1級建築施工管理技士学科講座 毎週 火・木
- ◎ 1級土木施工管理技士学科講座 毎週 火・木
- ◎ 給水装置工事主任技術者 受験対策講座
- ◎ 2級土木施工管理技士コース
  - 基礎講義 6月23日(木)~7月14日(木)
  - 18時40分~20時10分 毎週 火・木
  - 本講義 7月19日(火)~10月11日(火)
- ◎ 宅地建物取引主任者本科コース
  - 本講義 4月下旬(水)~9月21日(水)
  - 13時~17時20分 毎週 水
- ◎ 2級建築施工管理技士コース
  - 講義日時 基礎講義 9月6日(火)~9月20日(火)
  - 18時30分~20時00分 毎週 火・木
  - 本講義 9月23日(金)~11月6日(日)

1級土木・2級土木・1級建築施工・2級建築施工の講座は『建設労働者確保育成助成金』の対象講座ですので、学費の80%が助成されます。

西多摩建設業協同組合が「日建学院認定校」として、青梅校を開講(7年目)致します。

会員企業の皆様からの受講問合せ(受講申込)等の連絡をお待ちしております。

\*詳細説明は随時致します。

\*先ず下記までお問合せ下さい。

連絡先 青梅認定校(西建協) 0428-22-6245 石川  
日建立川校 担当:澤田 080-9349-3870

4 月 事 業 報 告

- 8日 広報委員会 261号編集発行
- 11日 正副理事長・委員長会議
- 15日 「西多摩 建設マイスター」応募締切
- 18日 総務委員会
- 19日 事業委員会
- 20日 理事会

5 月 事 業 計 画

- 13日 広報委員会 262号編集発行
- 16日 総務委員会
- 18日 理事会
- 18日 第50回通常総会開催
  - 会場 青梅市福祉センター 3階 うめの間
  - 時間 16時
- 24日 西建協若手経営者の会 第23回定期総会
  - 会場 建設会館 3階 会議室
  - 時間 16時